

今井中通信

教育目標

- ◎ 心身の健康
- ◎ 自他の尊重
- ◎ 生き甲斐の発見

大仏の大きさ・清水の舞台の高さ

校長 小林 格

第65回体育祭を5月16日(土)に無事開催することができました。予定通り土曜日に実施できたことで、多くの来賓・保護者の皆さまに子どもたちの頑張る姿をご覧いただけたことを、何より嬉しく思います。準備・運営にあたり、PTAの保護者の皆さまには、子どもたちの活動を陰で支えていただきました。改めて深く感謝申し上げます。

体育祭では、マスコットの作成をはじめ、生徒会、体育祭実行委員、応援リーダー、そして各係の生徒が中心となり、思い出となる一日をつくりあげました。競技に臨む姿、仲間を励ます声、学年種目での一体感など、どの場面にも「今、三色が造り出す～想像以上のストーリー～」というスローガンが息づいていました。練習の過程から本番当日まで、一人ひとりが目標を立て、責任を果たし、仲間と協力しながら取り組む姿に、今井中学校の底力を強く感じました。この経験が、次のステップへとつながっていくことを期待しています。

さて、3年生は6月3日(水)～5日(金)に奈良・京都への修学旅行が控えています。歴史ある古都に触れ、文化や伝統を体験する3日間は、中学校生活の大きな節目となることでしょう。奈良では、東大寺の大仏を前にすると、自然と心が落ち着き、悩みが小さく見えると言われていています。奈良時代の人々は「大きな存在に向き合うことで、心を一つにしよう」と願いを込めて大仏を造ったとも言われています。3年生にも、広い視野で物事を捉え、自分の成長を見つめる時間になってほしいと思います。また、京都では、清水寺の舞台にまつわる「一步踏み出す勇氣」という教えがあります。「清水の舞台から飛びおりる」という言葉は、無謀さではなく、覚悟をもって挑戦する姿勢を表しています。全体・班別・クラス別行動等での新しい体験や出会いが、かけがいのない経験となることでしょう。

6月11日(木)、12日(金)には前期中間テストが行われます。1年生にとっては初めての定期テスト、2・3年生にとっても新学年の基礎を固める大切な機会です。学習も、東大寺や清水寺の教えと同じく、広い視野を持ち、覚悟をもって一步を踏み出すことで、見える景色が変わっていきます。日々の積み重ねを大切に、自分の力で道を切り拓いてほしいです。

今月は、5月の通信陸上競技大会から始まっている各運動部の県総体川崎ブロック大会も行われます。体調管理に気を配りながら、日頃の努力の成果を発揮し、充実した毎日を過ごしてもらえればと思います。